

予算説明資料

令和4年度9月補正予算

倉吉市

目次

1	会計別一覧表.....	1
2	基金の状況.....	2
3	主な事業.....	3

令和4年度 9月補正予算 会計別一覧表

(単位：千円)

区 分	補正前の額	補正額	計
一般会計	30,757,364	561,068	31,318,432
特別会計小計	11,721,160	0	11,721,160
企業会計小計	5,905,806	0	5,905,806
合 計	48,384,330	561,068	48,945,398

基金の状況【令和4年度9月補正後】

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高 A	令和4年度		令和4年度末 見込額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
文化基金	3,445	2		3,447	
博物館資料整備基金	4,422	2		4,424	
緑を守り育てる基金	22,877	2	1,321	21,558	
職員退職手当基金	245,182	5		245,187	
公共施設等建設基金	27,310	1		27,311	
教育振興基金	179,025	555	1,464	178,116	
ふるさと農村活性化基金	17,973	1		17,974	
集落排水事業推進基金	19,671	1	19,672	0	
若者の定住化促進基金	617,761	266	49,000	569,027	
遥かなまち倉吉ふるさと基金	1,634	2		1,636	
企業立地推進基金	51,651	2		51,653	
地域産業振興基金	62,306	3	1,000	61,309	
倉吉ふるさと未来づくり基金	729,139	608,016	674,212	662,943	取崩 1,931千円
三松奨学育英基金	34,450	6,520	3,658	37,312	
森林環境整備基金	42,640	37,472	40,350	39,762	取崩 9,391千円
地方創生臨時交付金基金	78,186	3	21,385	56,804	
財政調整基金	1,884,337	480,115	703,945	1,660,507	積立 405,090千円 取崩△114,834千円
減債基金	1,380,553	24	153,307	1,227,270	
計	5,402,562	1,132,992	1,669,314	4,866,240	

(単位：千円)

区 分	令和3年度末 現在高 A	令和4年度		令和4年度末 見込額 A+B-C	補正時における 増減
		積立見込額 B	取崩見込額 C		
国民健康保険財政調整基金	770,750	41,038	190,000	621,788	
介護保険財政調整基金	334,038	21	56,521	277,538	
公営企業等財政調整基金	37,905	495	1	38,399	
高城財産区財政調整基金	37,823	1	3,635	34,189	
土地開発基金	22,930	1	1,000	21,931	
計	1,203,446	41,556	251,157	993,845	

※令和3年度決算値を反映

令和4年度9月補正予算主な事業 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	補正額	うち一般財源
一般	歳入	9	1	1		財政	【歳入】 地方特例交付金	5	△ 2,654	△ 2,654
〃	〃	10	1	1		財政	【歳入】 地方交付税	5	△ 264,643	△ 264,643
〃	〃	14	2	1		財政	【歳入】 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6	9,225	0
〃	〃	19	1	1		財政	【歳入】 繰越金	6	810,179	810,179
〃	〃	21	1	9		財政	【歳入】 臨時財政対策債	7	△ 34,817	△ 34,817
〃	歳出	2	1	1	2	総務	庁舎等管理	7	13,299	1,399
〃	〃	2	1	10	6	総務	表彰式・叙勲・褒章	8	666	666
〃	〃	2	1	7	1	企画	企画政策推進	8	6,593	6,593
〃	〃	9	1	5	13	防災	防災行政無線更新事業	9	8,820	20
〃	〃	-	-	-	-	職員	人件費	9	△ 91,632	△ 91,632
〃	〃	2	1	1	4	職員	職員管理	10	15,353	15,353
〃	〃	2	1	6	1	財政	財政調整基金積立金	10	405,090	405,090
〃	〃	2	1	7	43	地域 づくり	文化活動センター	11	1,697	1,697
〃	〃	6	1	3	23	農林	鳥取梨生産振興事業	11	2,924	763
〃	〃	6	1	3	86	農林	スマート農業社会実装促進事業	12	2,578	860
〃	〃	6	1	4	2	農林	畜産振興対策事業	12	400	400
〃	〃	7	1	2	2	商工 観光	商工業振興	13	1,931	0
〃	〃	7	1	2	3	商工 観光	企業誘致	13	122,857	37,527
〃	〃	7	1	2	16	商工 観光	市場開拓支援事業	14	600	600
〃	〃	7	1	3	1	商工 観光	観光一般	14	704	704
〃	〃	7	1	3	8	商工 観光	観光施設維持管理事業（関金地区）	15	8,000	8,000
〃	〃	7	1	3	24	商工 観光	観光関連団体助成事業	15	2,237	2,237
〃	〃	7	1	3	25	商工 観光	地域資源観光活用事業（関金地区）	16	6,000	0
〃	〃	7	1	3	38	商工 観光	旧グリーンスコーレせきがね再生事業	16	14,858	58
〃	〃	3	1	1	12	福祉	自立支援制度管理	17	1,485	743
〃	〃	4	1	1	5	健康 推進	矢櫃保健指導所	17	1,060	959
〃	〃	6	1	5	1	地域 整備	土地改良	18	6,700	6,700
〃	〃	6	2	2	25	地域 整備	単県斜面崩壊復旧事業	18	8,000	0
〃	〃	2	1	7	53	建築 住宅	【交付金事業】 住宅リフォーム助成事業	19	5,450	0
〃	〃	8	5	1	2	建築 住宅	市営住宅維持管理	19	2,383	2,383
〃	〃	8	5	1	12	建築 住宅	住宅セーフティネット事業	20	720	180

令和4年度9月補正予算主な事業 (千円)

会計	歳入 歳出	款	項	目	事業	担当課	事業名	ページ	補正額	うち一般財源
〃	〃	10	2	1	2	教育 総務	小学校運営 (総務)	20	8,056	8,056
〃	〃	10	3	1	2	教育 総務	中学校運営 (総務)	21	12,041	12,041
〃	〃	10	2	1	3	学校 教育	小学校運営 (学校)	21	260	260
〃	〃	7	1	2	26	文化財	大谷工業団地再整備事業 (中尾遺跡第3次発掘調査事業)	22	509	509
〃	〃	10	4	3	2	文化財	市内遺跡分布調査	22	329	83
〃	〃	10	4	3	42	文化財	史跡大御堂廃寺跡整備事業	23	△ 6,591	△ 2,193
〃	〃	1	1	1	1	議会	議会事務局費	23	△ 2,309	△ 2,309
一般	債務 負担	-	-	-	-	建築 住宅	倉吉市営長坂新町住宅建替事業	24		

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方特例交付金						予算説明書ページ	11
補正予算	会計	一般	款	9 地方特例交付金	項	1 地方特例交付金	目	1 地方特例交付金
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
33,864	△ 2,654		財源内訳					△ 2,654
事業の補正理由								
地方特例交付金の額の確定によるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
地方特例交付金 △2,654千円 ・決算見込額31,210千円※－現計予算額（当初予算額）33,864千円 = △2,654千円 ※住宅借入金等特別税額控除見込額29,826千円×乗率1.0463979÷31,210千円 ※住宅借入金等特別税額控除による個人住民税の減収額を補てんするためのもの。 その75%が基準財政収入額に算入される。								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】地方交付税						予算説明書ページ	11
補正予算	会計	一般	款	10 地方交付税	項	1 地方交付税	目	1 地方交付税
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
8,230,000	△ 264,643		財源内訳					△ 264,643
事業の補正理由								
地方交付税のうち普通交付税の額の決定によるもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
普通交付税 △264,643千円 ・決算見込額7,115,357千円※①－現計予算額（当初予算額）7,380,000千円※② = △264,643千円 ※①決算見込額 基準財政需要額12,712,796千円－基準財政収入額5,586,924千円－調整額10,515千円 ※②現計予算額等 (ア) R 4 現計予算額（当初予算額）7,380,000千円 (イ) R 3 決定額 7,130,327千円 (ア) は (イ) に令和4年度地方財政対策の対前年度増減率を反映して見積ったもの								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	財政課		施策		28_財政の健全性の確保				
事業名	【歳入】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					予算説明書ページ	11		
補正予算	会計	一般	款	14 国庫支出金	項	2 国庫補助金	目	1 総務費補助金	
補正前	補正額(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
534,064	9,225		財源内訳		9,225				0
事業の補正理由									
臨時交付金の追加交付分(国庫補助事業等の地方負担額を基礎として算定した額(令和4年1月から3月までに交付決定があったもの))について補正計上し、当該事業に充当するもの。									
事業の概要(積算根拠等)									
<p>新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 9,225千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付決定予定額543,289千円ー現計予算額(6月追加補正)534,064千円 =9,225千円 ※国庫補助事業等地方負担額分(R4.1月~R4.3月交付決定) 9,225千円 ※今回補正分は2.1.7.53.2がんばる事業者福高応援事業に3,775千円充当 2.1.7.53.5住宅リフォーム助成事業に5,450千円充当 									
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	財政課		施策		27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	【歳入】繰越金					予算説明書ページ	13		
補正予算	会計	一般	款	19 繰越金	項	1 繰越金	目	1 繰越金	
補正前	補正額(千円)		左の		国	県	地方債	その他	一般財源
150,000	810,179		財源内訳						810,179
事業の補正理由									
令和3年度決算に伴って剰余金が確定したため、これを繰越金として令和4年度予算の歳入に編入するもの。									
事業の概要(積算根拠等)									
<p>繰越金 810,179千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・決算見込額(剰余金)960,179千円※ー現計予算額(当初予算額)150,000千円 =810,179千円 ※剰余金(令和3年度実質収支)960,179,183円 歳入決算額32,477,760,312円ー歳出決算額31,089,379,309円ー翌年度へ繰越すべき財源428,201,820円 ※各年度の剰余金は、地方自治法第233条の2の規定により、翌年度の歳入に編入しなければならない 									
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	財政課		施策		27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	【歳入】臨時財政対策債						予算説明書ページ	14
補正予算	会計	一般	款	21 市債	項	1 市債	目	10 臨時財政対策債
補正前	補正額(千円)		左の		国	県	地方債	その他 一般財源
237,573	△ 34,817		財源内訳					△ 34,817
事業の補正理由								
<p>普通交付税の額の決定とともに臨時財政対策債の発行可能額が決定されたことによるもの。 ※臨時財政対策債とは、国が地方交付税として交付すべき額に対する財源が不足した場合に、その分を地方公共団体で地方債として発行するもの。その元利償還金の全額が後年度の地方交付税の基準財政需要額に算入される。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>臨時財政対策債 △34,817千円 ・決算見込額202,756千円－現計予算額(当初予算額)237,573千円※ =△34,817千円 ※現計予算額202,756千円：令和4年度地方財政対策における臨時財政対策債発行可能額(市町村分)の対前年度増減率を基に見積り</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	総務課		施策		27_効果的・効率的な行政運営の推進			
事業名	庁舎等管理						予算説明書ページ	16
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
補正前	補正額(千円)		左の		国	県	地方債	その他 一般財源
72,436	13,299		財源内訳				11,900	1,399
事業の補正理由								
<p>議場における車椅子利用者の移動を円滑にするため床面の段差解消等のバリアフリー化を図るとともに、節電・温暖化対策のため天井照明をLED化するもの。</p>								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>工事請負費 ・議場床等改修工事 13,299千円 床面の段差解消等のバリアフリー化 7,902千円 照明のLED化 5,397千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【地方債】公共施設等適正管理事業債 11,900千円 ・ユニバーサルデザイン化事業(床面段差解消等のバリアフリー化) 7,902千円 × 充当率90% ≒7,100千円 ・脱炭素化事業(照明のLED化) 5,397千円 × 充当率90% ≒4,800千円</p>								

担当課	総務課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	表彰式・叙勲・褒章						予算説明書ページ	16
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	10 諸費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,094	666		財源内訳					666
事業の補正理由								
令和5年度に実施する市制70周年記念事業の機運を醸成するため、シンボルマーク及びロゴタイプを制作するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
報償費 ・シンボルマーク・ロゴタイプの制作者への賞金 50千円 ・審査委員への報酬(5人×5千円) 25千円 役務費 ・商標登録関係手数料(調査費、出願料、登録料等) 591千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	企画課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	企画政策推進						予算説明書ページ	16
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
1,616	6,593		財源内訳					6,593
事業の補正理由								
DX (デジタルトランスフォーメーション) 推進にあたり、外部人材から計画策定等のサポートを受けるもの。 地域DXの推進にあたりWell-Being (しあわせ実感・生活満足度) アンケート調査を行い、地方創生に関する施策へ展開するもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
需用費 ・消耗品費 (アンケートラベルシール) 25千円 委託料 6,568千円 ・市DX推進サポート業務委託料 2,000千円 ・Well-Beingアンケート調査分析業務委託料 4,568千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	防災安全課		施策	25_災害に強いまちづくりの推進				
事業名	防災行政無線更新事業						予算説明書ページ	27
補正予算	会計	一般	款	9 消防費	項	1 消防費	目	5 災害対策費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
0	8,820		財源内訳			8,800		20
事業の補正理由								
<p>既存の防災行政無線が平成23年度の整備開始から10年以上経過し、多重無線設備のメーカーによる保守及び修繕対応が令和7年2月に終了するなど更新の時期を迎えていることから、令和6年度末までに機能強化及び効率化を目指した防災行政無線の更新整備を行うため、設計業務委託料を計上するもの。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>委託料 ・ 防災行政無線更新整備工事設計委託料 8,820千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【地方債】 緊急防災・減災事業債 8,820千円×充当率100%≒8,800千円								

担当課	職員課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進				
事業名	人件費						予算説明書ページ	15～31
補正予算	会計	一般	款		項		目	
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,018,404	△ 91,632		財源内訳					△ 91,632
事業の補正理由								
<p>令和3年の人事院勧告に基づく国の特別職及び一般職の給与法の改正を踏まえ、市の特別職及び一般職職員の給与を改定するもの。 年度開始前後の時期以後の異動(退職を含む)によるもののほか、決算を見込んで人件費を補正するもの。</p>								
事業の概要 (積算根拠 等)								
<p>特別職 △6,923千円 ・ 給料 △2,124千円 ・ 職員手当等 △3,708千円 ・ 共済費 △1,091千円</p> <p>一般職 △74,363千円 ・ 給料 △21,599千円 ・ 職員手当等 △50,395千円 ・ 共済費 △2,369千円</p> <p>再任用職員 △10,191千円 ・ 給料 △7,267千円 ・ 職員手当等 △1,662千円 ・ 共済費 △1,262千円</p> <p>任期付職員 △155千円 ・ 職員手当等 △151千円 ・ 共済費 △4千円</p>								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	職員課		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進														
事業名	職員管理						予算説明書ページ	15, 16										
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費										
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源										
70, 884	15, 353		財源内訳					15, 353										
事業の補正理由																		
産前産後休暇、育児休業、病気休暇等により正職員が長期に渡り執務ができない場合に、事務に支障をきたさないよう当該正職員の代替として会計年度任用職員を充てるため、決算を見込んで補正するもの。																		
事業の概要 (積算根拠 等)																		
<table> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td>15, 353千円</td> </tr> <tr> <td>・報酬</td> <td>10, 510千円</td> </tr> <tr> <td>・職員手当等(期末手当)</td> <td>2, 234千円</td> </tr> <tr> <td>・共済費 (社会保険料等)</td> <td>2, 306千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費(通勤手当相当分)</td> <td>303千円</td> </tr> </table>									会計年度任用職員	15, 353千円	・報酬	10, 510千円	・職員手当等(期末手当)	2, 234千円	・共済費 (社会保険料等)	2, 306千円	・旅費(通勤手当相当分)	303千円
会計年度任用職員	15, 353千円																	
・報酬	10, 510千円																	
・職員手当等(期末手当)	2, 234千円																	
・共済費 (社会保険料等)	2, 306千円																	
・旅費(通勤手当相当分)	303千円																	
主な特定財源 (名称、金額 等)																		

担当課	財政課		施策	28_財政の健全性の確保												
事業名	財政調整基金積立金						予算説明書ページ	16								
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	6 財産管理費								
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源								
75, 025	405, 090		財源内訳					405, 090								
事業の補正理由																
地方財政法第7条 (剰余金) 第1項の規定に基づいて、令和3年度決算による剰余金のうち一定額を基金 (財政調整基金) に積み立てるもの。																
事業の概要 (積算根拠 等)																
<table> <tr> <td>積立金 (財政調整基金積立金)</td> <td>405, 090千円</td> </tr> <tr> <td>・決算見込額 (剰余金) 960, 179千円</td> <td>※×1/2－現計予算額 (当初予算額) 75, 000千円</td> <td>=405, 090千円</td> </tr> <tr> <td>※剰余金 (令和3年度実質収支)</td> <td>960, 179, 183円</td> <td></td> </tr> </table>									積立金 (財政調整基金積立金)	405, 090千円	・決算見込額 (剰余金) 960, 179千円	※×1/2－現計予算額 (当初予算額) 75, 000千円	=405, 090千円	※剰余金 (令和3年度実質収支)	960, 179, 183円	
積立金 (財政調整基金積立金)	405, 090千円															
・決算見込額 (剰余金) 960, 179千円	※×1/2－現計予算額 (当初予算額) 75, 000千円	=405, 090千円														
※剰余金 (令和3年度実質収支)	960, 179, 183円															
主な特定財源 (名称、金額 等)																

担当課	地域づくり支援課		施策	16_文化・芸術活動の振興				
事業名	文化活動センター						予算説明書ページ	16
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,928	1,697		財源内訳					1,697
事業の補正理由								
倉吉市文化活動センター駐車場の舗装や区画線が劣化し施設の利用に支障を生じているため修繕を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
工事請負費 ・倉吉市文化活動センター駐車場舗装等修繕工事 1,697千円 舗装の修繕 (劣化、水たまりの排水改善) 100㎡ 区画線の引き直し (劣化、車両大型化に伴うもの) 50区画								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	鳥取梨生産振興事業						予算説明書ページ	22
補正予算	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
5,071	2,924		財源内訳		2,161			763
事業の補正理由								
鳥取県梨産業活性化ビジョンの実現を図るため、「新甘泉」等の新品種の生産拡大、高齢化に対応する機械の共同利用、ジョイント栽培の推進と苗木の安定供給などの対策を実施するもので、この度、事業実施主体からの追加要望に対応するもの。また併せて、資材高騰等の影響で当初予定から増額になった事業費について増額補正を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
負担金補助及び交付金 ・梨生産振興事業費補助金 2,924千円 〈追加要望〉低コスト・体制強化事業 「新甘泉」等特別対策事業 スピードスプレーヤー 2,349,550円×1/2 = 1,175千円 (県1/2) ジョイント特許料 85本×141円×2/3 = 8千円 (県2/3) 王秋 苗木 140本×1,910円×2/3 =178千円 (県2/3) 王秋 育成奨励金 37本×20,000円 = 740千円 (県1/2、市1/2) 〈資材高騰等による増額〉 生産組織 585千円 認定新規就農者 238千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【県】鳥取梨生産振興事業費補助金 2,161千円 (補助率は各メニュー毎)								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	スマート農業社会実装促進事業						予算説明書ページ	22
補正予算	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	3 農業振興費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
18,766	2,578		財源内訳		1,718			860
事業の補正理由								
担い手の減少が急速に進んでいる現状において持続可能な農業を実現するため、県が令和元年度から実証してきたスマート農業技術の現場での普及拡大を図る本事業において、事業主体から追加要望があったため補正を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
負担金補助及び交付金 ・スマート農業社会実装促進事業費補助金 2,578千円 (追加要望) 農業用ドローン 1機 387千円×1/2 = 194千円 自動運転草刈機 1機 849千円×1/2 = 425千円 自動運転防除機 2機 2,166千円×1/2 = 1,083千円 ハウス環境測定機1式 1,753千円×1/2 = 876千円 合計 5,155千円×1/2 = 2,578千円 (県1/3、市1/6)								
主な特定財源 (名称、金額 等)								
【県】スマート農業社会実装促進事業費補助金 (1/3) 5,155千円×1/3= 1,718千円								

担当課	農林課		施策	01_農畜水産業の振興				
事業名	畜産振興対策事業						予算説明書ページ	23
補正予算	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	4 畜産業費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,750	400		財源内訳					400
事業の補正理由								
優良乳用牛改良のための精液購入費、ET受精卵購入費の助成について、事業主体から追加要望があったため補正を行うもの。								
事業の概要 (積算根拠 等)								
負担金補助及び交付金 400千円 ・優良乳用牛造成支援事業費補助金 400千円 ※ET技術利用 145本×20千円×1/2 = 1,450千円 ※決算見込額1,450千円 - 現計予算額1,050千円 = 補正額400千円								
主な特定財源 (名称、金額 等)								

担当課	商工観光課		施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	商工業振興						予算説明書ページ	24
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,167	1,931		財源内訳				1,931	0
事業の補正理由								
倉吉市内の中学校・高校の生徒、短期大学等の学生を主なターゲットとして、十分に知られていない市内企業の強みや魅力を伝えられるパンフレットを作成することで、市内企業への就職を考えるきっかけ作りを行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>委託料</p> <p>【新規】企業パンフレット作成委託料 1,931千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 掲載企業 製造業40社程度(市内製造業約110社から選定) 仕様 ebook(電子書籍全48ページ)…インターネット上で公開 配布方法 QRコード記載のチラシを市内中学校、高校、短期大学等へ配布 								
主な特定財源(名称、金額等)								
【その他】倉吉ふるさと未来づくり基金繰入金 1,931千円								

担当課	商工観光課		施策	03_安定した雇用の維持と確保				
事業名	企業誘致						予算説明書ページ	24
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
20,042	122,857		財源内訳		17,430	67,900		37,527
事業の補正理由								
企業立地による雇用創出、地域経済の活性化の促進を目的とし工業団地の整備及び企業支援を行うもの。 ※西倉吉工業団地の拡張、灘手工業団地の斜面落石対策、企業立地促進の追加支援								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>委託料 42,309千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 西倉吉工業団地整備工事に伴う工損調査 6,695千円 西倉吉工業団地南エリア測量設計業務 34,860千円(決算見込額41,223千円-現計予算額6,363千円) 西倉吉工業団地不動産鑑定業務 754千円 <p>工事請負費 67,979千円</p> <p>【新規】灘手工業団地斜面落石対策工事 67,979千円</p> <p>負担金補助及び交付金 12,569千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地促進補助金(1社) 12,569千円(決算見込額17,669千円-現計予算額5,100千円) 								
主な特定財源(名称、金額等)								
<p>【県】工業団地再整備事業費補助金 34,860千円×1/2 =17,430千円</p> <p>【地方債】自然災害防止事業債 67,979千円×充当率100% =67,900千円</p>								

担当課	商工観光課			施策	02_企業が持つ特性・特色を活かした商工業の振興				
事業名	市場開拓支援事業						予算説明書ページ	24	
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費	
補正前	補正額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
1,010	600							600	
事業の補正理由									
<p>市内の中小企業等による各種展示商談会への出展経費又はメディア等を介しての商品等の紹介に要する経費を支援することにより販路開拓を促進し、本市の中小企業等の販売力及び競争力の向上を図るもの。 当初の見込を上回る相談があったことから、増額補正を行うもの。</p>									
事業の概要(積算根拠等)									
<p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品等販路開拓支援事業補助金 600千円(決算見込額1,600千円-現計予算額1,000千円) 支援内容:対象経費の2/3(上限200千円) 5件→8件 									
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	商工観光課			施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光一般						予算説明書ページ	24	
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費	
補正前	補正額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源	
14,764	704							704	
事業の補正理由									
<p>ポストコロナにおける中部圏域へのインバウンド誘致を促進し、地域経済の活性化を図るため、中部市町が連携し、台湾からのチャーター便や定期便の就航に向けたトップセールスを行うもの。</p>									
事業の概要(積算根拠等)									
<p>旅費</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通旅費 704千円 ※352千円(航空賃・宿泊費・車賃・保険料等) × 2名(市長・随行者) ※3泊4日 									
主な特定財源(名称、金額等)									

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光施設維持管理事業(関金地区)						予算説明書ページ	25
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,540	8,000		財源内訳					8,000
事業の補正理由								
観光関連の指定管理施設「せきがね湯命館」において、新型コロナウイルス感染症の影響による売上減少や燃油・物価高騰によるコスト増加といった不可抗力による事由により赤字が発生していることから、臨時的指定管理料を支払うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> せきがね湯命館指定管理料 8,000千円 ※令和4年4月から8月末までの赤字見込額 8,000千円 								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	観光関連団体助成事業						予算説明書ページ	25
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
47,941	2,237		財源内訳					2,237
事業の補正理由								
鳥取県が行うポストコロナを見据えたインバウンド誘致の取組みに呼応して、県中部圏域への誘客を図るため、県中部市町と(一社)鳥取中部観光推進機構が連携して創設する旅行支援制度の負担金を支払うもの。 ※台湾チャーター便の訪日外国人観光客に対する試行的な旅行支援								
事業の概要(積算根拠等)								
<p>負担金補助及び交付金</p> <p>【新規】鳥取中部観光推進機構負担金 2,237千円</p> <p>※各市町の負担金額は、それぞれの宿泊者数や観光地の入込客数等をもとに算定</p> <p>※総事業費6,000千円×倉吉市負担率37.3% ≒2,237千円</p> <p>(内訳)</p> <p>支援額 5,400千円 = 3千円/人 × 1,800人 (900人 × 2泊)</p> <p>事務費 600千円</p>								
主な特定財源(名称、金額等)								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	地域資源観光活用事業(関金地区)						予算説明書ページ	25
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
15,559	6,000		財源内訳		3,000	3,000		0
事業の補正理由								
関金地域の観光誘客による交流人口の拡大及び地域活性化を図るため、中山間地域の地域団体が行う観光施設の再生・高付加価値化の取組を支援するもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
負担金補助及び交付金 【新規】 みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金 6,000千円 ※事業主体 新緑会(関金町小泉地区) ※事業内容 清流遊YOU村バーベキューハウスの建て替え ※補助金額 16,000千円×2/3(県1/3、市1/3) ≒6,000千円(補助上限額) ※決算見込額6,000千円 - 現計予算額0千円 =6,000千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【県】 みんなで取り組む将来に向けた活力促進事業費補助金 16,000千円×1/3≒3,000千円(補助上限額) 【地方債】 過疎対策事業債(ソフト事業分) 3,000千円×充当率100%=3,000千円								

担当課	商工観光課		施策	05_地域資源を活かした観光の振興				
事業名	旧グリーンスコーレせきがね再生事業						予算説明書ページ	24
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	3 観光費
補正前	補正額(千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
3,814	14,858		財源内訳			14,800		58
事業の補正理由								
旧倉吉市国民宿舎グリーンスコーレせきがねの再生による関金地域の持続的発展を図るため、本施設の設計及び運営事業に係る公募型プロポーザルの最優秀提案に基づく再生工事の基本・実施設計を行うもの。								
事業の概要(積算根拠等)								
委託料 ・設計業務委託料 14,858千円 ※契約希望金額60,752千円 - 現計予算額(繰越明許) 45,894千円 =14,858千円								
主な特定財源(名称、金額等)								
【地方債】 過疎対策事業債(ハード事業分) 14,858千円×充当率100% ≒14,800千円								

担当課	福祉課		施策	08_障がい者の社会参加と自立促進				
事業名	自立支援制度管理						予算説明書ページ	19
補正予算	会計	一般	款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,899	1,485		財源内訳	742				743
事業の補正理由								
国による「障がい福祉サービスデータベース」の構築に伴い、本市の障がい者福祉システム（既存）のインターフェースを改修するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料</p> <ul style="list-style-type: none"> システム改修委託料 1,485千円 ※国のデータベース構築に伴う本市の障がい者福祉システム（既存）インターフェース改修 ※国が構築するデータベースは、障がい支援区分（障がいの程度）と利用サービスの種類等（サービスの利用状況）の情報が一体となったもので、個人の特特定ができないように匿名化されたもの ※データベース情報を分析することで、都道府県や市町村が策定する障がい福祉計画等へ反映 								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】障がい者総合支援事業費等補助金 1,485千円×1/2 ≒742千円								

担当課	健康推進課		施策	11_健康づくりの推進				
事業名	矢櫃保健指導所						予算説明書ページ	21
補正予算	会計	一般	款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	目	1 保健衛生総務費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
7,434	1,060		財源内訳		101			959
事業の補正理由								
担当保健師の人事異動、及び令和3年の人事院勧告を踏まえた市の一般職員の給与改定により、決算を見込み人件費を補正するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>給料（一般職） 387千円</p> <p>職員手当等（一般職） 526千円</p> <p>共済費（一般職） 147千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【県】へき地保健指導所運営事業費補助金 101千円								

担当課	地域整備課		施策		24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進			
事業名	土地改良					予算説明書ページ	23	
補正予算	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	1 農業費	目	5 農地費
補正前	補正額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
76,089	6,700							6,700
事業の補正理由								
<p>農業用施設等の補修整備を行う団体（自治公民館、改良区等）を対象に、補修整備に要する資材の支給及び建設機械等の借上げを行っているもの。実施要望件数の増加に伴い、事業費の増額をするもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>使用料及び賃借料 ・農業用施設補修用重機等借上料 2,700千円（33件追加） 原材料費 ・農業用施設補修用材料 4,000千円（33件追加）</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	地域整備課		施策		25_災害に強いまちづくりの推進			
事業名	単県斜面崩壊復旧事業					予算説明書ページ	23	
補正予算	会計	一般	款	6 農林水産業費	項	2 林業費	目	2 林業振興費
補正前	補正額(千円)		左の 財源内訳	国	県	地方債	その他	一般財源
20,000	8,000				3,600	3,600	800	0
事業の補正理由								
<p>国庫補助事業（治山事業及び急傾斜地崩壊対策事業）及び単県事業（急傾斜地崩壊対策事業）の対象とならない住宅裏等の急傾斜地において「崩壊部の復旧」を行うもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料 ・測量設計委託料 8,000千円 ※長谷地区単県斜面崩壊復旧</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								
<p>【県】単県斜面崩壊復旧事業費補助金 8,000千円×45%=3,600千円 【地方債】自然災害防止事業債 (8,000千円-3,600千円-800千円)×充当率100%=3,600千円 【その他】治山事業費分担金 8,000千円×10%=800千円</p>								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	【交付金事業】住宅リフォーム助成事業						予算説明書ページ	16
補正予算	会計	一般	款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	7 企画費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
26,976	5,450		財源内訳	5,450				0
事業の補正理由								
住宅リフォーム助成金予算額（24,711千円）を大幅に超える申込みがあったことから、増額補正するもの。 ※応募期間：7/11～7/29、応募総数：176件、申込総額30,161千円 ※抽選により、143件・24,557千円については交付決定済み								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 ・住宅リフォーム助成金 5,450千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 5,450千円								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	市営住宅維持管理						予算説明書ページ	26
補正予算	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
44,877	2,383		財源内訳					2,383
事業の補正理由								
倉吉市営住宅等長寿命化計画により、市営上余戸住宅平成11年棟の給水ポンプを交換するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
手数料 ・市営上余戸住宅平成11年棟給水ポンプ取替手数料 2,383千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	建築住宅課		施策	24_都市と自然・歴史・文化が調和した拠点連携型のまちづくりの推進				
事業名	住宅セーフティネット事業						予算説明書ページ	27
補正予算	会計	一般	款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 住宅管理費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
4,901	720		財源内訳	360	180			180
事業の補正理由								
住宅確保要配慮者住宅供給促進補助金（セーフティネット住宅へ入居する住宅確保要配慮者に対する家賃補助）の予算額を超える申込みがあったことから、増額補正するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
負担金補助及び交付金 ・住宅確保要配慮者住宅供給促進補助金 3件×40千円/月×6月 =720千円 ※2件→5件								
主な特定財源（名称、金額 等）								
【国】 公的賃貸住宅家賃調整補助金 720千円×1/2 =360千円 【県】 住宅確保要配慮者住宅供給促進事業費補助金 720千円×1/4 =180千円								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営（総務）						予算説明書ページ	28
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
144,216	8,056		財源内訳					8,056
事業の補正理由								
上北条小学校にエレベーターを設置し、児童の安全かつ円滑な移動に配慮した教育環境を整備するもの。成徳小学校、灘手小学校の統合に伴い必要な備品のうち、納期に時間を要する備品を購入するもの。								
事業の概要（積算根拠 等）								
委託料 ・上北条小学校エレベーター設置工事設計業務 4,688千円 備品購入費（庁用器具費） 3,368千円 ・校章(2カ所) 1,010千円 ・校名板(2カ所) 228千円 ・校旗セット 1,892千円 ・掲揚旗（エクスラン・天竺各2枚） 238千円								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	教育総務課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	中学校運営（総務）						予算説明書ページ	28
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	3 中学校費	目	1 学校管理費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
61,966	12,041		財源内訳					12,041
事業の補正理由								
<p>久米中学校の校舎と体育館をつなぐ渡り廊下が経年により劣化していることから、安全のため改修工事を行うもの。 鴨川中学校の部室が老朽化していることから、旧寄宿舎を改造して部室として活用するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>委託料 1,899千円 ・久米中学校渡り廊下改修工事設計監理委託料 953千円 ・鴨川中学校寄宿舎部室改造工事設計監理委託料 946千円</p> <p>工事請負費 10,142千円 ・久米中学校渡り廊下改修工事 4,290千円 ・鴨川中学校寄宿舎部室改造工事 5,852千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	学校教育課		施策	13_生きる力を育む学校教育の充実				
事業名	小学校運営（学校）						予算説明書ページ	28
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
74,443	260		財源内訳					260
事業の補正理由								
<p>令和5年4月に成徳小学校と灘手小学校の統合による新小学校が開校することに伴い、新小学校に必要な校歌（作詞・作曲）及び校章を作成するもの。</p>								
事業の概要（積算根拠 等）								
<p>報償費（報償金） 260千円 ・校歌の作曲に係る謝金 150千円 ・校歌の歌詞作成に係る謝金 50千円 ・校章デザインに係る謝金（30千円×2人） 60千円</p>								
主な特定財源（名称、金額 等）								

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	大谷工業団地再整備事業（中尾遺跡第3次発掘調査事業）						予算説明書ページ	24
補正予算	会計	一般	款	7 商工費	項	1 商工費	目	2 商工業振興費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
11,469	509		財源内訳					509
事業の補正理由								
令和4年10月から雇用期間が2ヶ月以上見込まれる短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険制度が改正されることに伴い、会計年度任用職員（内務作業員）が地方公務員共済の加入対象となるとともに、雇用保険料率に変更があったため、増額補正を行うもの。								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>共済費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共済組合負担金（会計年度任用職員） 210千円 ・社会保険料（会計年度任用職員） 291千円 ・雇用保険料（会計年度任用職員） 8千円 								
主な特定財源（名称、金額等）								

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承				
事業名	市内遺跡分布調査						予算説明書ページ	29
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費
補正前	補正額（千円）		左の	国	県	地方債	その他	一般財源
16,500	329		財源内訳	164	82			83
事業の補正理由								
令和4年10月から雇用期間が2ヶ月以上見込まれる短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険制度が改正されることに伴い、会計年度任用職員（内務作業員）が地方公務員共済の加入対象となるとともに、雇用保険料率に変更があったため、増額補正を行うもの。								
事業の概要（積算根拠等）								
<p>共済費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共済組合負担金（会計年度任用職員） 138千円 ・社会保険料（会計年度任用職員） 186千円 ・雇用保険料（会計年度任用職員） 5千円 								
主な特定財源（名称、金額等）								
				決算見込額	現計予算額	補正額		
【国】	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金			8,414千円	- 8,250千円	= 164千円		
【県】	鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金			4,207千円	- 4,125千円	= 82千円		

担当課	文化財課		施策	15_文化財の保存、活用、伝承																																																
事業名	史跡大御堂廃寺跡整備事業						予算説明書ページ	28, 29																																												
補正予算	会計	一般	款	10 教育費	項	4 社会教育費	目	3 文化事業費																																												
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源																																												
24, 860	△ 6, 591		財源内訳	△ 3, 299	△ 1, 099			△ 2, 193																																												
事業の補正理由																																																				
史跡大御堂廃寺跡整備検討委員会において築地塀の復元に関する検討が延期されたことに伴い、築地塀復元基本設計業務委託料等を減額し、整備検討委員会への委員のリモート参加により不用となった旅費を減額するもの。また、文化庁から北築地塀の位置を確認するよう指導があったことに伴い、発掘調査に係る費用を増額するもの。																																																				
事業の概要 (積算根拠 等)																																																				
<table border="0"> <tr> <td>設計委託業務</td> <td>決算見込額</td> <td>現計予算</td> <td>補正額</td> </tr> <tr> <td>・整備実施設計測量業務</td> <td>7, 885千円</td> <td>- 9, 202千円</td> <td>= △1, 317千円</td> </tr> <tr> <td>・ガイダンス施設設計業務</td> <td>4, 444千円</td> <td>- 7, 169千円</td> <td>= △2, 725千円</td> </tr> <tr> <td>・築地塀復元基本設計業務</td> <td>0円</td> <td>- 7, 414千円</td> <td>= △7, 414千円</td> </tr> <tr> <td>委託料小計</td> <td>12, 329千円</td> <td>- 23, 785千円</td> <td>= △11, 456千円</td> </tr> <tr> <td>整備検討委員会運営</td> <td>688千円</td> <td>- 1, 075千円</td> <td>= △387千円</td> </tr> <tr> <td>・旅費 (費用弁償等)</td> <td>389千円減、需用費 2千円増</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>北築地塀発掘調査費用</td> <td>5, 252千円</td> <td>- 0円</td> <td>= 5, 252千円</td> </tr> <tr> <td>・報酬 (作業員) 3, 501千円増、共済費 (労働災害保険料等) 12千円増</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費 (通勤手当相当分) 101千円増、需用費 (印刷製本費等) 238千円増</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 (産業廃棄物処理) 400千円増、使用料及び賃貸借料 (重機) 1, 000千円増</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>									設計委託業務	決算見込額	現計予算	補正額	・整備実施設計測量業務	7, 885千円	- 9, 202千円	= △1, 317千円	・ガイダンス施設設計業務	4, 444千円	- 7, 169千円	= △2, 725千円	・築地塀復元基本設計業務	0円	- 7, 414千円	= △7, 414千円	委託料小計	12, 329千円	- 23, 785千円	= △11, 456千円	整備検討委員会運営	688千円	- 1, 075千円	= △387千円	・旅費 (費用弁償等)	389千円減、需用費 2千円増			北築地塀発掘調査費用	5, 252千円	- 0円	= 5, 252千円	・報酬 (作業員) 3, 501千円増、共済費 (労働災害保険料等) 12千円増				旅費 (通勤手当相当分) 101千円増、需用費 (印刷製本費等) 238千円増				委託料 (産業廃棄物処理) 400千円増、使用料及び賃貸借料 (重機) 1, 000千円増			
設計委託業務	決算見込額	現計予算	補正額																																																	
・整備実施設計測量業務	7, 885千円	- 9, 202千円	= △1, 317千円																																																	
・ガイダンス施設設計業務	4, 444千円	- 7, 169千円	= △2, 725千円																																																	
・築地塀復元基本設計業務	0円	- 7, 414千円	= △7, 414千円																																																	
委託料小計	12, 329千円	- 23, 785千円	= △11, 456千円																																																	
整備検討委員会運営	688千円	- 1, 075千円	= △387千円																																																	
・旅費 (費用弁償等)	389千円減、需用費 2千円増																																																			
北築地塀発掘調査費用	5, 252千円	- 0円	= 5, 252千円																																																	
・報酬 (作業員) 3, 501千円増、共済費 (労働災害保険料等) 12千円増																																																				
旅費 (通勤手当相当分) 101千円増、需用費 (印刷製本費等) 238千円増																																																				
委託料 (産業廃棄物処理) 400千円増、使用料及び賃貸借料 (重機) 1, 000千円増																																																				
主な特定財源 (名称、金額 等)																																																				
				決算見込額	現計予算額	補正額																																														
【国】	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	9, 131千円	-	12, 430千円	=	△3, 299千円																																														
【県】	鳥取県文化財等保存・保護事業費補助金	3, 044千円	-	4, 143千円	=	△1, 099千円																																														

担当課	議会事務局		施策	27_効果的・効率的な行政運営の推進										
事業名	議会事務局費						予算説明書ページ	15						
補正予算	会計	一般	款	1 議会費	項	1 議会費	目	1 議会費						
補正前	補正額 (千円)		左の	国	県	地方債	その他	一般財源						
31, 752	△ 2, 309		財源内訳					△ 2, 309						
事業の補正理由														
令和3年人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じた国の特別職の給与法改正を踏まえ、市議会の議員の期末手当を改定したことに伴い、決算を見込んで補正するもの。														
事業の概要 (積算根拠 等)														
<table border="0"> <tr> <td>職員手当等</td> <td>△2, 309千円</td> </tr> <tr> <td>・議長、副議長、議員の期末手当の減額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※決算見込額29, 443千円</td> <td>- 現計予算額31, 752千円 = △2, 309千円</td> </tr> </table>									職員手当等	△2, 309千円	・議長、副議長、議員の期末手当の減額		※決算見込額29, 443千円	- 現計予算額31, 752千円 = △2, 309千円
職員手当等	△2, 309千円													
・議長、副議長、議員の期末手当の減額														
※決算見込額29, 443千円	- 現計予算額31, 752千円 = △2, 309千円													
主な特定財源 (名称、金額 等)														

令和4年度9月補正予算 債務負担行為の限度額の算出根拠

事項	期間	限度額	算出根拠
倉吉市宮長坂新町住宅建替事業	R 5～R 7	1,059,780	<p>令和5年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築工事 実施設計 26,893千円 ・住宅性能評価手数料 832千円 ・余戸谷町住宅解体工事 監理費 1,927千円 ・余戸谷町住宅解体工事費 42,974千円 ・新築工事 監理費(R5分 30%) 2,144千円 ・新築工事費(R5分 30%) 260,175千円 <p>令和6年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新築工事 監理費(R6分 70%) 5,002千円 ・新築工事費(R6分 70%) 607,076千円 ・長坂新町住宅解体工事 設計費 6,182千円 <p>令和7年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長坂新町住宅解体工事 監理費 2,875千円 ・長坂新町住宅解体工事費 103,700千円